

解熱鎮痛剤

生薬を配合した頭痛薬

ハッキリエースa



- 服用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また必要なときに読めるように大切に保管してください。
- 使用期限（パッケージ上面に記載）を過ぎた製品は使用しないこと

生薬〈シャクヤクエキス〉配合
頭痛・熱に

ハッキリエースa

【胃粘膜保護成分配合】

販売名：ハッキリエース a

解熱鎮痛薬

第②類医薬品

製品特徴

- 生薬鎮痛成分（シャクヤクエキス）を配合した頭痛薬です。
- 胃粘膜保護成分を配合した胃にやさしい頭痛薬です。
- 早く溶けるさわやかな緑の顆粒です。
- 非アスピリン製剤です。
- 眠くなる成分は配合していません。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

1. 次の人は服用しないこと

- (1) 本剤によるアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ、浮腫など）を起こしたことがある人
- (2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用時は飲酒しないこと

4. 長期連用しないこと

🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師または薬剤師に相談すること

- (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
- (3) 水痘（水ぼうそう）もしくはインフルエンザにかかっているまたはその疑いのある乳・幼・小児（15才未満）
- (4) 高齢者
- (5) 本人または家族がアレルギー体質の人
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (7) 次の診断を受けた人…………… 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師または薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること

症状の名称	症 状
ショック（アナフィラキシー）	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさなどとともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさなどがあらわれる。
皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死症（ライエル症候群）	高熱をともなって、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれなどの激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄だん（皮膚や白目が黄色くなる）などがあらわれる。
ぜんそく	

- (2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合

ハッキリエースaには、15包入、30包入、60包入、90包入があります。

効能・効果

- 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛
- 悪寒・発熱時の解熱

こんな時に・・・

- 頭痛を鎮めたい時に・・・



- 熱を下げたい時に・・・



- 歯が痛い時に・・・



- その他の痛みを鎮めたい時に（生理痛・腰痛・神経痛などに）

用法・用量

成人（15才以上）1回1包、11才以上15才未満1回2/3包、1日3回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用する
服用間隔は4時間以上おくこと

【用法・用量に関連する注意】

- (1) 定められた用法・用量を厳守すること
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること
- (3) 11才未満の小児には服用させないこと

成分・分量 1日量（3包 2,352mg中）

有効成分	分量	はたらき
アセトアミノフェン	690mg	鎮痛・解熱作用
エテンザミド	690mg	鎮痛・解熱作用
カフェイン水和物	225mg	鎮痛補助作用
シャクヤクエキス（原生薬換算量600mg）	150mg	鎮痛作用
メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	450mg	胃粘膜保護作用

添加物として、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、トメントール、精製カンゾウエキス末、銅クロロフィルンNa、カルメロースカルシウムを含有する

保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに保管すること
- (2) 小児の手のとどかないところに保管すること
- (3) 他の容器に入れかえないこと（誤用の原因になったり品質が変わる）
- (4) 1包を分割して服用した残りを保管する場合は、袋の口を折り返して、外気にふれないようにし、早めに服用すること
- (5) 使用期限を過ぎたものは服用しないこと

発売元
小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-3-6

— 製品のお問い合わせ先 —
お客様相談室 ☎ 06(6203)3625
受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日を除く）
ホームページアドレス <http://pr.kobayashi.co.jp>

製造販売元
小林製薬株式会社
〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3

MADE IN JAPAN
10087831